

公民館情報

麻生公民館ギャラリー

フォトαの写真作品を展示します

公民館で写真教室を開催し活動している「フォトα」の写真作品を、麻生公民館 1 階ギャラリーで展示します。「フォトα」は、写真撮影について学び始めた方々で構成され、市内はもとより、県外にも日帰りで撮影に出かけている団体です。風景・人物・動物など内容はさまざまですが、会員が撮影した写真の中からよりすぐりの作品を展示していますので、ぜひご覧ください。

▼日時

7月10日(日)～23日(土) 9:00～17:00

フォトαは、麻生公民館で毎月第2日曜日9:00から公民館近辺で撮影を行っています。ご興味のある方は、麻生公民館までお問い合わせください。

▼過去の作品例



【問】 麻生公民館 ☎ 0299-72-1573
北浦公民館 ☎ 0291-35-3777
玉造公民館 ☎ 0299-55-0171

行方の埋蔵文化遺産と出土物 4

公事塚古墳群

場所：行方市小高字公事塚



公事塚古墳群とは、行方市小高（旧麻生町大字小高字公事塚）に所在する主に3基の古墳（円墳・前方後円墳）によって構成されています。1988年7月から同年10月まで、茨城大学人文学部史学研究室の協力によって発掘調査が行われ、記録保存されました。

古墳の特徴は、地山を加工してつくられた点で、墳丘下に墳丘と一体化した竪穴住居状の遺構がみられ、墳丘の築成時期とほぼ同じであると考えられています。これらのことから、竪穴住居状の建物で祭祀儀礼が行われ、その後、その建物が焼却され、そこに墳丘が築成されたのではないかと考えられています。古墳からは、装身用の管玉、勾玉等の玉類、直刀、剣、鎌等の鉄製品、弥生土器類が出土しています。写真は、1988年6月頃のもので、墳丘の様子がよくわかりますが、現在は隠滅されています。

常陸国風土記では、この地を「鯨の岡」として言い伝えられており、古くから文化が栄えていた地であったことがうかがわれます。公事塚の「公事」は、官庁などのおおやけの仕事の意味がありますので、地名から古代に想いをはせるのも興味深いのではないかと思います。（文責：行方市教育委員会生涯学習課）

※「常陸公事塚古墳群」調査報告書（1989 麻生町教育委員会）を参考にしています。

【問】 生涯学習課文化・社会教育グループ ☎ 0291-35-2111

はい、こちら行方市消費生活センター！

タレント・モデルなどの契約トラブルにご注意を！



【事例】

ネット広告を見て声優のアルバイトに応募し、所属契約をした。後日ボイスドラマ用のボイスサンプルを収録したが、審査に落ちた。しかし「やる気があるなら新人枠で推薦する」と言われ、お願いしたところ「条件付きで新人枠に入れた」とプロデューサーを名乗る人から電話があり、スタジオに出向いた。ところが、約8万円でレッスンを受けることが出演の条件であり、親に反対されたので断ると罵倒された。所属契約を解除したい。

【解説】

全国の消費生活センター等にはタレント・モデルなどの契約をめぐる消費者トラブルが、10～20歳代の若者を中心に寄せられています。以前は多く見られた街中でのスカウトに加え、最近はスマートフォン等で検索して見つけたオーディションに申し込んだり、SNSで芸能事務所の募集広告を見たりして、自ら連絡を取ったことをきっかけに、トラブルにあうケースもみられます。以下のポイントをおさえておきましょう。

- ① 芸能人にあこがれる気持ちに付け込まれ「あなたは向いている」「審査は不合格だが才能がある」などの甘い言葉で芸能事務所の所属契約を勧められることがあります。安易にその場で契約せず、具体的な活動内容や芸能事務所のサポート体制、それらに伴う費用負担がある場合はその内訳など、契約内容をよく確認しましょう。
- ② クレジット契約や借金をしてでも有料のレッスンの受講等を契約するように勧める事業者もありますが、必ず仕事や報酬につながるわけではありません。家族や周囲の人に相談するなどして冷静に判断しましょう。

— まずはお電話を！ —

【問い合わせ】 行方市消費生活センター ☎ 0291-34-6446